

ひぜんこくぶんじあと
備前国分寺跡

りょうぐうざんこふん
両宮山古墳

しせき 史跡だより

第15号

備前国分寺の僧房跡に

「ひまわり」が咲きました



ひまわりを育てて種を東日本大震災の被災地・福島県に贈る取り組みを行っている団体「WAKUWAKU OKAYAMA」が備前国分寺跡にひまわりを植え、ひまわりの花で僧房跡の大きさを表示しました。

発掘調査によって、僧房は南北 5.94m・東西 74.25mの細長い建物をいくつもの部屋に区切って、お坊さんが生活していたことが判明しています。この僧房跡は未整備のため、その位置や大きさが分かりにくい状況でした。

7月15日に親子連れが多数参加して苗植えが行われ、8～9月にわたってひまわりが開花しました。

この夏の猛暑でひまわりが枯れてしまうという事態もありましたが、史跡に鮮やかな黄色の大輪の花が咲き誇り、僧房の位置を示してくれました。



ひまわりの苗植えをする親子連れ
後ろは講堂基壇

備前国分寺跡 講堂



両宮山古墳



安禅寺 五輪塔



秋空をバックに文化財を散策

11月17日、さわやかな秋空のもと、史跡備前国分寺跡・両宮山古墳周辺で歴史ウォーキングを実施しました。参加者35名は各文化財の解説を聴きながら、散策を楽しみました。行程は、備前国分寺跡を出発し、両宮山古墳を見学。高月公民館で休憩後、森山古墳、備前国分尼寺跡を経て、紅葉がきれいな安禅寺五輪塔を巡りました。



▲ 当日散策したコース（約5km／解説ありで約2.5時間）

安全対策を行ったうえで、地図を参考に散策してみよう！

赤磐の文化財HPでもいろいろな散策コースを紹介しています

赤磐市教育委員会 平成30年12月1日発行

〒709-0816 岡山県赤磐市下市337番地

TEL 086-955-0710

URL <http://www.city.akaiwa.lg.jp/bunkazai/index.html>